



今年度最後の授業実践の様子をお伝えします。

2月7日(月)~16日(水)の期間、わくわく授業参観・わくわくフェスタをご参観いただきありがとうございました。オンラインでの実施となり、実施時間も変更しました。保護者の方にはご対応いただきありがとうございました。年間を通じて行ってきたPBLの手法を取り入れた総合的な学習の時間・生活科の学習ですが、お子さんの成長を感じていただけたら幸いです。

さて、令和4年1月21日(金)にも公開授業を行う予定でしたが、教育委員会の指示で他校の教員への公開は行いませんでした。その時の授業の様子をお伝えさせていただきます。

【2年2組・算数 1000をこえる数】

自分に合った学習教材を選択し、自分のペースで学習を進めながら、100をもとに1000をこえる数の大きさの表し方を説明する学習を行いました。説明する活動では、模擬銭で考える子、タブレットの図を利用して考える子、数字で考える子など、自分に合った方法を選択し考えたことを友達に伝えました。また、自分に合った教材を選択し、タブレットのドリル、教科書、学習プリントで学習を進め、学習内容の習熟を図りました。



【5年1組・理科 電磁石の性質】

「電磁石の性質を活用したものづくり」をテーマに、「観察・実験の計画書」の作成や実験を実施し、おもちゃや道具の作成を目指して学習を行いました。計画書作成では、「電磁石の極の向きを変えるためには何を必要があるか」など、条件を確認していました。また、観察・実験では、コイルの巻き数を変え、電磁石の強さを調べる実験を行い、コイルの巻き数と電磁石の強さの関係を調べました。それらの行程を経て、最後にゴールのものづくりを行いました。



実験計画作成



観察・実験



電磁石の性質を利用したものづくり

【6年2組・総合的な学習の時間 名古屋の魅力伝えよう】

これまで行ってきた内容や、そこで身に付けた力を、わくわくフェスタでどのように伝えるかをグループで話し合いました。また、タブレットを使って「ウェビング」を行い、自分たちの活動を振り返りました。ある児童は、「小さな子に分かりやすく伝える力が付いた。プロジェクトを通して、友達との仲がさらに深まった。」と学習を通じて付けた力が付いたか、確かめることができました。

